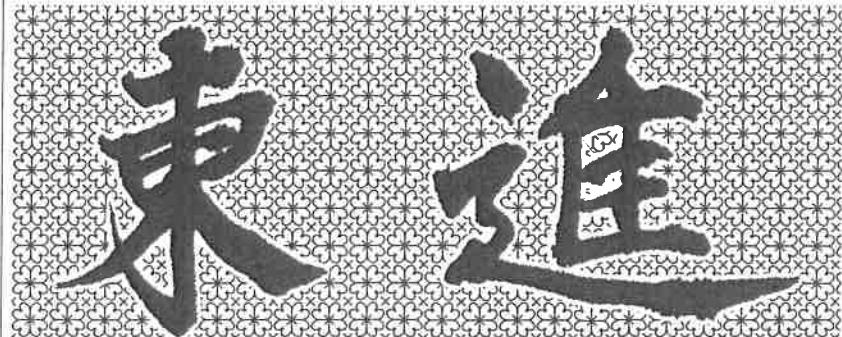


第 4 号

平成 4 年  
10 月 1 日題 字  
植木 満会長

発行所

土浦一高東進会

茨城県立土浦一高  
進修同窓会  
東京支部

事務局 〒101 東京都千代田区神田神保町 2-14 朝日神保町プラザ 801 号  
千代田法律会計事務所内 ☎ 03-3262-0310 FAX 03-3262-0648



「高校 3 年生」を歌う大曾根校長先生と高校 18 回卒業生

平成四年度の東京支部（東進会）総会が、平成四年六月六日（土曜日）に、芝の東京プリンスホテルにおいて、百八十名の同窓生が参集し、盛況のうちに終了いたしました。代表幹事の芳尾敬一氏（高五回）の司会により開会し、植木満支部長（東進会会長）の挨拶、決算の承認、監査報告、予算案の承認役員の承認を経て、今春母校の校長になられた大曾根宏亮氏より母校の近況を詳細にわたりご報告頂きました。当日配付されましたプリントに進学状況や出身中学別の入学状況やクラブ活動などが書かれており、先生のお話を聞きながら熱心に見入っていました。

その後、姥原芳和氏（高二十三回）と長戸琴さん（高十八回）の司会で、懇親会に入りました。小松澤慎二氏と伊藤繁雄氏（共に中二十九回）の乾杯の音頭に続いて、副支部長の土金雅晴氏が活動状況について報告し、懇談にうつりました。余興は昨年阿見町君島「君島芸能保存会」の皆さんによる郷土芸能「ひょっこ踊り」と「おはやし」の名演技を次々に披露していましたが、今年は姥原芳和氏の歌と「モダンジャズ・エキスプレス」の演

## 平成四年度 東進会 総会を終えて

総会特集号

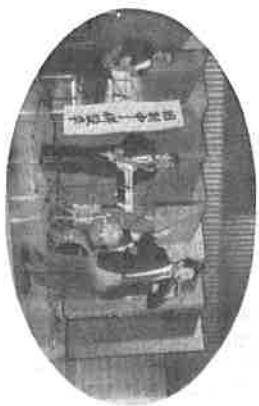
# 東進会総会での スナップ写真集



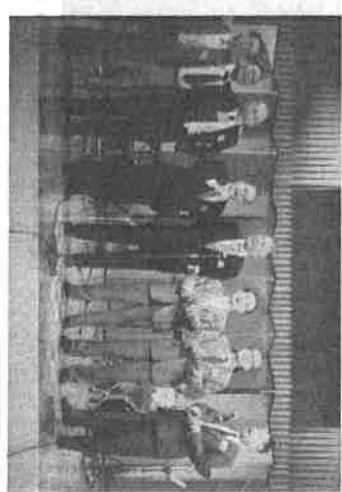
▼二次会で



「モダンジャズ・エキスプレス」と鈴原芳和氏（高23回）



竹田彩彦氏（高26回）の音頭で校歌齐唱



土浦一高東進会総会



土浦一高東進会総会



土浦一高東進会総会

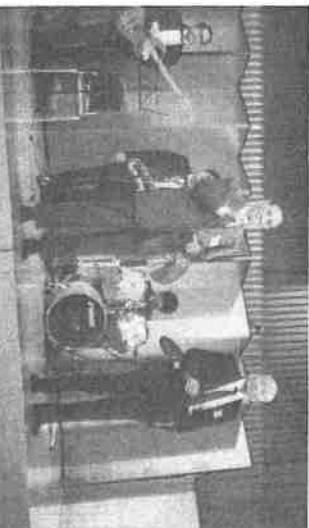
長老も旧交を温め合って

大曾根宏亮校長



小松原慎二、伊藤繁雄両氏（中29回）の発声で乾杯

橋木謙会長



花の司馬生



土浦一高東進会総会



土浦一高東進会総会



奏で盛り上がり、和気あいあいの親睦が続きました。壇上には出席者の多い年次順に出て頂くことにしました。最初は最も多かった高十八回卒業生三十七名が出て、自己紹介、近況等を報告し、懐かしい高校三年生の歌を合唱し、青春時代を思い出しているようでした。その後、高九回卒業、高八回卒業の方々と続き、次年度幹事予定の高十回卒業の皆さんも壇上に立ち挨拶されました。また、昭和二十年から二十三年に卒業された方々による歌の披露もあり大いに盛り上りました。今年も北海道や九州からの参加者があり、東進会としての広がりを感じさせる一面もありました。最後に竹田彰彦氏（高二十六回卒）の音頭で校歌を齊唱し、副支部長の坂本善之氏（高八回卒）より閉会の挨拶があり、盛会のうちに終了致しました。

第二次会は各学年幹事が用意し、それぞれに会場を移し、夜おそくまで盛り上がりました。

八月には新しい同窓会名簿も出来上がり、平成五年度の東進会には多くの同窓生が集まることを期待したいと思いります。

★坪井 洋

毎年趣向をこらした東進会総会だと思いますが、この楽しい会を知らずに、参加していない仲間がいることを残念に思います。りっぱな先輩達にお会いできる、年一回のチャンスなのに……。

毎年、どのような先輩・後輩にめぐり逢えるかを楽しみにして参加しております。

大きなイベントがなくとも、土浦一高ならではの雰囲気を味わいに一人でも多くの同窓生が参加できればと常々思っております。

故人は、土浦中学、明治大学商

学部を卒業し、昭和二十年廣洋社

を設立。日本雑誌広告協会の設

立に尽力し、厚生、財務の各委員

長を歴任、相談役となつた。平成

二年の廣洋社創立四十五周年を機

に会長となつた。

東京支部長として、昭和六十三

年までご尽力をいただきました。

慎んでご冥福をお祈りします。

★鈴木 良治

毎年、東進会の特製テレホンカード

をよく醸しだしてくれました。

足を引張る県民性もこれで解消出来る

と、愉快ですね。

★芳尾 敬一

「東進会なんて、所詮自営業者や中

小企業の従業員の集りじゃないか」な

どという声が耳に入つてくる。勿論例

外もあるが、大体が公共団体や上場企

業の役員によくやくなれた人達の言葉

である。庶民が税金や料金を払つての

公共団体、消費者が物を買っての大企

業だということを忘れてはいるらしい。

★貝塚 俊雄

毎校の種々のニュースを知ることが

出来非常に参考になります。

皆様に感謝を致して居ります。

★関山 三郎

毎回、どのような先輩・後輩にめぐ

り逢えるかを楽しみにして参加してお

ります。

東進顧問で前支部長の黒田武重

氏（大正十五年中学二十九回卒）

は七月二十六日午前〇時八分、心

不全のため世田谷区内の病院でご

逝去されました。八十四歳でした。

故人は、土浦中学、明治大学商

学部を卒業し、昭和二十年廣洋社

を設立。日本雑誌広告協会の設

立に尽力し、厚生、財務の各委員

長を歴任、相談役となつた。平成

二年の廣洋社創立四十五周年を機

に会長となつた。

東京支部長として、昭和六十三

年までご尽力をいただきました。

慎んでご冥福をお祈りします。

★渡辺 光夫

各年次の同級生の結束が東進会発展

の基盤。我々旧中四十五回生は十一

月七日（土）玉淀で東進四十五会（仮称）

発会式を行い、閉会式を予定。「六

十回着・指使」です。人生は百年、ま

だまだこれからです。

ヒックミジアンの茨城県人が東京ブ

リンスホテルに集い、獅子舞の太鼓を

叩いたり、楽器を鳴らしたり、仲間の

音楽を盛り上げたり、仲間の

音楽を盛り上げたり、仲間の